

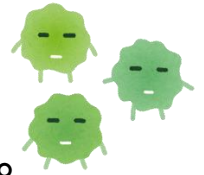


# 潜在性結核感染症と診断された方へ

## 潜在性結核感染症について

結核菌に感染していますが、発病していない状態です。

※症状がないため、他の方へ感染させる心配はほとんどありません。仕事や学校、外出などの生活に制限はありません。



## 治療期間

- ・結核の発病を防ぐため内服治療を行います。
- ・抗結核薬を6～9か月間または3～4か月間服用します。

※服用期間や内服薬は人によって異なります。

- ・抗結核薬は必ず最後まで内服を続けてください。

※副作用が出た場合は主治医へ相談してください。



## 診断後の流れ

- 潜在性結核感染症と診断した医師は直ちに保健所へ届け出ます。
- 届け出を元に保健所から患者さんへ連絡します。
- お薬を忘れずに飲めているか、副作用が出ていないか等、保健師が訪問や面談でサポートします。
- 治療費の公費負担制度があります。詳しくは保健所や病院の会計窓口にお問い合わせください。

安心して治療を続けられるよう、病院と保健所がサポートします。

困ったこと、不安なことがあれば、あかし保健所までご連絡ください。

あかし保健所 保健予防課 感染症対策係 8:55～17:40  
TEL:078-918-5421 FAX:078-918-5441

